

第44巻 第3号 予告

特集「阪神・淡路大震災と地域保健」

1. (巻頭論文) 阪神・淡路大震災と地域保健 (仮題)
2. ライフライン—水—と阪神・淡路大震災 (仮題)
3. 阪神・淡路大震災時の精神保健活動 (仮題)
4. 阪神・淡路大震災と廃棄物 (仮題)
5. 阪神・淡路大震災と避難所, 住居問題 (仮題)
6. 大震災時の保健活動マニュアル (仮題)
7. 座談会: 阪神・淡路大震災と保健所 (仮題)

「公衆衛生研究」特集既刊一覧

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|-------------------------------|
| 40/1 (1991. 3) | 保健所はいま | 43/1 (1994. 3) | 21世紀のファミリー・ヘル
スの模索 |
| 2 (1991. 6) | 廃棄物処理 | | — 国際家族年から考える — |
| 3 (1991. 9) | 住まいと健康 | | |
| 4 (1991.12) | 国際保健協力の充実化に向けて | 2 (1994. 6) | 地域保健と保健婦活動 |
| 41/1 (1992. 3) | 大都会の高齢者 | 3 (1994. 9) | 地域保健医療の政策的動向 |
| 2 (1992. 6) | 受動喫煙 | 4 (1994.12) | 医薬品の品質, 有効性, 安
全性の確保 |
| 3 (1992. 9) | 環境問題を点検する | | |
| 4 (1992.12) | 地方衛生研究所はいま | 44/1 (1995. 3) | 東アジア, 西太平洋地域の
環境問題 |
| 42/1 (1993. 3) | エイズ対策 | | |
| 2 (1993. 6) | 食品の安全性 | 2 (1995. 6) | 公衆衛生情報ネットワーク
・システムの構築をめざして |
| 3 (1993. 9) | ストレスと健康 | | |
| 4 (1993.12) | 水道水 | | |

編集後記

かつては情報をどれだけ持っているかが勝負であった。基本的には現在でもそれは変わりはない。しかしながら、いわゆる情報革命が進行し、誰もが膨大な情報を入手することができるようになった。一方、業務が細分化するなかで必要とする情報は人によって異なる。このすりあわせをどうさばくかが今後情報サービスに求められている機能ではないかと思う。大量の情報を入手する手段はすでに確立されている。これからの勝負はむしろ情報源情報の整備ではあるまいか。

林 謙治 (保健統計人口学部)

編集注記

前号(44巻1号 特集: 東アジア, 西太平洋地域の環境問題)で掲載予定であった奥野年秀「タイ国の自然と安全・環境問題」を本号で掲載いたします。阪神・淡路大震災の復興作業という状況のなか、執筆頂いた著者(兵庫県公害研究所)には心より感謝申し上げます。